

会 議 録

1 会議名

令和元年度第4回春日区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 令和元年度 地域活動支援事業について（公開）

① 委員同士による意見交換

3 開催日時

令和元年6月5日（水）午後6時30分から午後8時30分まで

4 開催場所

上越市市民プラザ 第4会議室

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：池杉清子、今井 孝、太田一巳、大竹明德（副会長）、金子隆一、
洪木 俊（副会長）、田沢 浩、谷 健一、野澤武憲、藤田晴子、星野 剛、
吉田幸造（会長） 鷲澤和省 （欠席7人）

・事務局：中部まちづくりセンター 本間センター長、藤井係長、田中主事

8 発言の内容（要旨）

【藤井係長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、成立を報告
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務めることを報告

【吉田会長】

- ・会議録の確認：太田委員に依頼
次第2 議題「(1) 令和元年度地域活動支援事業について」の「①委員同士による意見交換」に入る。“質問整理一覧”については事前に確認してあると思うため、説

明は割愛する。今年度も昨年度と同様に2人のアンカーにより再質問を行ったため理解が深まったと思う。これから行う意見交換や、各々の採点に役立ててほしい。

なお、ここでの発言は最終的な自己採点に活かすためのものなので、まとめる必要はないことを改めて確認しておく。発言が特定の委員に偏らないように、調整することもあるため、予め了解してほしい。

「春-1 春日野いきいきサロン事業」について意見を求める。

【田沢委員】

“春-1”はプレゼンテーションの際に好評を得ているとのことであったが、もう少し砕いた質問をすればよかった。

【鷺澤委員】

自己負担について、参加者は年金暮らしの人が多いため難しいとの回答であったが、多少なりとも負担することが自然であると思う。自己負担に関する回答については採点時に考慮してもよいのではないかと考えている。

【金子委員】

町内会などの旅行には個人負担が必要である。自己負担することが妥当であると考えている。

【吉田会長】

自己負担を考慮して採点してほしい。

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-2 高齢者の健康づくり活動（まちづくり）と地域交流事業」について意見を求める。

【鷺澤委員】

高齢者を対象とした地域支え合い事業の内容は介護予防や引きこもり予防、健康体操等であり、“春-2”の事業内容はその活動と重なるところが多い。市の事業と重複するため、慎重に考える必要がある。

【吉田会長】

今ほどの鷺澤委員の意見を考慮して採点してほしい。

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-3 F・C高志 サッカー&フットサル活動及び青少年健全育成事業」について、意見を求める。

(発言なし)

次に「春-4 土橋自衛消防部事業」について、意見を求める。

(発言なし)

次に「春-5 春日山モルツ ミニバスケットボールクラブ事業」について意見を求める。

(発言なし)

次に「春-6 上杉軍出陣式維持保存事業」について意見を求める。

【金子委員】

プレゼンテーションの際、減額となった場合は次年度に繰越しも可能との回答であった。

【吉田会長】

確かに次年度以降への繰越しも可能との発言があった。これを踏まえて各自採点してほしい。

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-7 生き生き大豆 環境美化と防災・交流事業」について意見を求める。

【鷺澤委員】

クリーン活動を支援してほしいというのは、一般論としては理解できるが、他の町内会は自分たちで負担して行っている。

【渋谷副会長】

この提案を採択した場合、他の町内会からも提案が上がってくると予想されるため、慎重に判断する必要があると思う。

【金子委員】

クリーン活動については、市で年3回と決め、各町内会で実施している。町内会で実施すべきものであり、地域活動支援事業に提案する内容ではないと考える。防災訓練についても同様である。

【吉田会長】

自分も金子委員と同様に考えている。

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-8 春日区の交通安全のための交通安全推進活動並びに交差点関連路面標示修繕事業」について意見を求める。

【鷺澤委員】

質問2の回答では、春日地区の19の町内会から協賛金を集め、資金の範囲内で活動しているとあった。そう考えると支援事業を活用する必要があるのか疑問である。大切な活動であると思うが、協賛金の範囲で活動していただければよいと考える。

【金子委員】

地域活動支援事業がないときは、要望してから修繕が行われるまでに相当な時間が

かかった。現在は支援事業を活用して網羅的に実施できており、支援することによいのではないか。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-9 グラウンド・ゴルフで地域の活性化を図る事業」について意見を求める。

【池杉委員】

“春-9”は高齢者を対象にした事業か。

【今井委員】

プレゼンテーションの際は、「いつでも、だれでも」との発言があった。そのため、対象は限定していないと思われる。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-10 安全に安心して暮らせるまちづくり事業(防犯パトロール実施事業)」について意見を求める。

(発言なし)

次に「春-11 小学生の金管楽器演奏による地域の絆づくり支援事業」について意見を求める。

(発言なし)

次に「春-12 第5回 越後謙信きき酒マラソン事業」について意見を求める。

【金子委員】

“春-12”は商工会議所青年部主催の事業であるが、商工会議所は市全域の団体であると思うため、春日区のみで申請することはおかしいと思う。

【鷺澤委員】

自分も金子委員の意見と同じである。春日区でのみ申請するのはおかしいと思っている。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-13 地域住民が心豊かに安全安心に暮らせる住みよいまちづくりを進める事業」について意見を求める。

(発言なし)

次に「春-14 春日山城跡環境整備(案内看板等の設置と柿崎屋敷)事業」について

意見を求める。

【今井委員】

春日山城跡整備について、市の姿勢に対する意見もあった。

【金子委員】

市や県、国で費用を負担することは当然のことであると思う。地域協議会としても、出来ることをやっていく必要がある。案内看板等がないと、来訪者に春日山城跡を知ってもらえないため、地域活動支援事業を活用して設置してもよいと思う。

【今井委員】

プレゼンテーションの際に印象的だったのが「地域協議会から市に課題提起してほしい」との発言である。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-15 町内レクリエーション活動支援事業」について意見を求める。

【鷺澤委員】

プレゼンテーションの際、消防施設を整備したいという回答があったが、そのために、これまで町内会で行ってきたことに地域活動支援事業を活用するのは、本末転倒であると考え。消防施設の整備は、市や県に支援を求めるべきではないかと考える。

【金子委員】

提案団体は、昨年度も地域活動支援事業を活用して、町内会で負担すべき備品を購入したように思う。支援事業を活用して備品整備をしているように見える。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-16 高志地区・安全・安心見守りパトロール事業」について意見を求める。

【今井委員】

プレゼンテーションの際、提案書にあるマグネットステッカーを A3 サイズ 100 枚から A4 サイズ 180 枚に変更したいとの発言があったため、共有しておきたい。

【吉田会長】

変更については考慮して判断するしかないと思う。

【金子委員】

最近子どもが関わる犯罪が増えているため、活動の趣旨はよいと思う。ただ質問 1 の回答は具体的ではなく、実際にパトロールを実施しているのか疑問である。各町内会できちんと計画して実施してほしい。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-17 大学前通りの環境整備と子供たちのための芸術文化活動事業」について意見を求める。

【谷委員】

飾られている作品が見えにくい。維持管理が大変なことは分かるが、環境保全、例えば草刈り等をしっかりとすればもっと見やすくなると思う。

【田沢委員】

プレゼンテーション時に「清掃活動は考えていない」との発言があったが、それでは整備するに当たり問題だと思う。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-18 中門前2丁目自主防災サポーターズ事業」について意見を求める。

【金子委員】

災害備蓄品については、市で保管している物があり、消費期限が短い物は譲ってもらえることもある。そのような物を利用して試食してもらえばよいのではないか。

【星野委員】

“避難場所”と“避難所”は違う。今回の提案は一時的に集まる“避難場所”であるため、それほど備品は必要ないと考える。活動でなく、備品等の整備に偏り過ぎではないか。発電機や非常食が必要なのは避難所であり、市が用意している。

【今井委員】

昨年と同様な提案であるため、今年度は事務的に対応してよいと思う。

【鷺澤委員】

市補助の30万円を使い切った場合、追加要望の余地はあるのか。

【渋谷副会長】

市に確認したところ、30万円の補助は1回限りとのことであった。

【金子委員】

以前確認した際、中門前1・2・3丁目町内会では、すでに補助金を使い切ったとのことであった。

【渋谷副会長】

町内会の人数を考えると、申請にあった個数で足りるのか疑問である。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-19 春日野ディークス幼年野球活動事業」について意見を求める。

【金子委員】

遠征費についてのプレゼンテーション時の回答が腑に落ちない印象であった。

【池杉委員】

野球については、公式球が変更になっている。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-20 高齢者の生きがいくくりと地域交流事業」について意見を求める。

【今井委員】

以前に「参加者の名前や住所等を管理してほしい」とお願いしたところ、現在は把握しているとの回答であった。要望を受け対応されている。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-21 ジュニアバレーボールの普及及び青少年健全育成事業」について意見を求める。

(発言なし)

次に「春-22 高志小学校区 少年野球育成事業」について意見を求める。

【今井委員】

部員数等について質問したところ、現在の部員は13人、指導者は3人、将来的に入部が見込まれる人数が9人との発言があった。

【金子委員】

試合が年に1回しかない。本当に支援が必要なのか疑問である。

【鷺澤委員】

春日中学校の部活動に参加すればよいと考える。プレゼンテーションで、練習は週1回と回答されており、趣味的な活動を支援するのはどうかと思う。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-23 春日区 幼年野球育成事業」について意見を求める。

【今井委員】

ユニフォームはいろいろなサイズが必要との話であったが、自己負担で購入していただいてはと考える。

【金子委員】

提案は部員数以上の枚数であった。しかも、低学年は試合に出ることがあるのか疑問である。支援するのであれば、せめて登録選手数くらいの枚数でよいと思う。

【今井委員】

団体の工夫次第では、資金を集めることは可能であると考え。出来る限り工夫して自主的に資金を集めてほしいと思う。

【渋谷副会長】

ユニフォームは自己負担でよいと思う。

【鷺澤委員】

ユニフォームについては、バスケットボールやバレーボールを行う団体に支援してきた経緯がある。本来は参加者が自己負担で購入すべきであるが、これまでの経緯を踏まえ、他の事業との公平性を考慮したほうがよいと考える。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

次に「春-24 にぎわいのあるまちづくり（春日地区の歴史文化に触れ合う）事業」について意見を求める。

(発言なし)

次に「春-25 春日区のお土産開発と歴史伝承にぎわい創出事業」について意見を求める。

【今井委員】

地域協議会の専門部会を含め、各種団体との連携を今後図っていきたいとのことであったが、思い付きで行っている感じがする。何かに引っかかってしまった場合、事業が止まってしまうように思う。どのような事業なのかと疑問があったが、プレゼンテーションで思うような回答が得られなかった。

【谷委員】

製品開発という基本的な部分がない状態で、ホームページを作成するなど色々な事を進めるのは問題であると思う。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

【鷺澤委員】

“春-25”に関し、以前の協議会の自主的審議において、観光分科会から、地域のお土産品開発や春日山城跡の青苧畑の話があった。“春-25”のお土産品開発は実現が難しいと思うが、観光分科会の考えがあれば聞きかせてほしい。

【田沢委員】

青苧を使ったお土産の開発については、以前話したとおり非常に困難であるが、現

在は原料を購入し、お土産品を製造してくれる業者に当たっているところである。この夏の謙信公祭に間に合わせたいと考えており、可能であれば6月中に青苧を収穫したい。

【大竹副会長】

現在、商工会議所では青苧の粉末を使ったパンを開発していると聞いている。観光分科会としてサポートして行ければと考える。

【吉田会長】

他に意見はあるか。

(発言なし)

【吉田会長】

以上で次第2 議題「(1) 令和元年度 地域活動支援事業について」の「①委員同士による意見交換」を終了する。

次に次第3「その他」の「(1) 次回開催日の確認」について事務局に求める。

【藤井係長】

- ・ 次回の協議会：6月26日（水）午後6時から 上越市役所木田庁舎 402・403会議室
- ・ 内容：地域活動支援事業「審査・採択」

【吉田会長】

次に「(2) その他」に入る。何かあるか。

【今井委員】

次回の審査についてである。今年度は配分額を超過しているが、足切りを行う場合は、しっかりとした根拠があれば理解してもらえらると思う。

【金子委員】

採択について、ある程度のラインを決めてはどうか。

【鷺澤委員】

春日区の審査のルールがあるので、従来どおり審査すればよいと考える。

【吉田会長】

- ・ 会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 中部まちづくりセンター

TEL：025-526-1690

E-mail：chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。